

「イソベっちの、前へ前へポッポー！」

2013年2月17日(日曜)

ゲスト:北埜修司さん(株式会社「禾の人」、代表取締役)

第88回の「のびのびさん」は、株式会社「^か禾の人」^と代表取締役、北埜修司さんです。

Q. どのような事業をされている会社ですか？

2008年に、専業農家さんの経営の向上、ひいては日本の食に役立ちたいという思いで立ち上げた会社です。主に野菜販売事業と、農業関係のコンサルティングなどをさせてもらっています。

Q. 大商の「農商工連携」をサポートされているそうですね？

2月26日(火)『第3回農商工連携フォーラム in おおか』が開催されます。このイベントは、農林漁業者と商工業者のマッチングを図り、新たなビジネスチャンスをつかんでいただくイベントです。大商さんは商工業者さんとのネットワークは多くお持ちですが、1次産業との接点があまりないということで、我々がお手伝いしています。

Q. 過去にこのフォーラムでビジネスチャンスが広がった企業はありますか？

愛媛の水産関係の企業さんと大阪の飲食業とのマッチングでメニュー開発がなされたということがありました。また、「野菜を売りたい」「加工品を作りたい」という思いだけでなく、「農業に参入したい」などの農業ビジネスに関心ある企業さんが情報収集の場として来られたりしますので、広がりがあると思います。

Q. 「農業をしたい！」という若者が増えているそうですね？

はい。しかし、趣味的な範囲で関心のある方は多いんですが、事業経営というところまでいけるかというと、ハードルが高いんです。

ですから今は、給料をもらいながらサラリーマン的に農業をしたいという人も増えているんですね。だからそういう受け皿になるような農業法人とか組合とか、組織的な農業経営が求められているように思います。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。

『感謝』

これまで続いているのは、僕を可愛がってくださった農家さんや企業さんのネットワークがあってこそなので、感謝なしではいられません。

ありがとうございました。